



稲沢市ステージアッププラン

(第6次稲沢市総合計画)

2018▶▶▶2027

ダイジェスト版



将来の世代が
稲沢市を愛し、
暮らし続けるための
新たなビジョン。

2027年

リニアが開業する
新たな時代

×

加速化する人口減少
と超高齢化

市民が、将来もずっと暮らし続けるまち



- 就職、結婚、家族が増えたとき……さまざまなライフステージにおいて定住希望が叶い、ずっと住み続けられるまちづくりを進めます。
- 「稲沢市に住んでよかった。」
「ずっと稲沢市で暮らしたい。」
「進学や就職で稲沢市を離れるけれど、いつか戻って来たい。」
市民にそう思われるように、まちの魅力を高めていきます。

名古屋圏で働く人が、暮らしの場として憧れるまち

- 名古屋駅からの鉄道アクセス10分圏という地理的優位性を生かし、居住地として選ばれるまちづくりを進めます。
- 都市的な生活。自然が身近な生活。それらが程よく融合した、稲沢市の豊かな暮らしや魅力をブランドの域に高めていきます。



背景課題 1

加速化する人口減少

- ▶稲沢市では、平成27年からの12年間で約1万2千人の人口が減る見込み。
- ▶税収の減少、若者の減少により、地域の活気が失われる懸念。
- ▶あらゆる手段で人口減少に歯止めをかけるとともに、人口減少社会に適応する仕組みづくりが必要。

背景課題 2

名古屋市の周辺都市では人口が増加

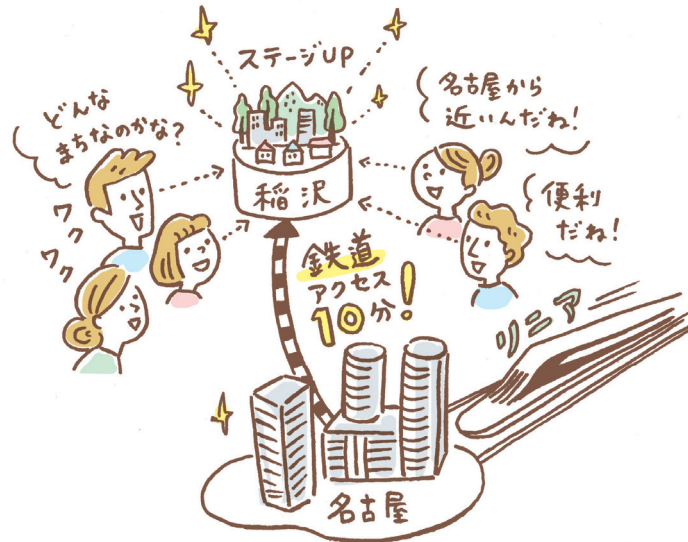
- ▶名古屋駅から鉄道アクセス10分圏の他都市では、平成17年からの10年間で人口増加。
- ▶稲沢市では、わずかであるものの人口が減少。

背景課題 3

周辺都市に比べて住宅建設が進んでいない現状

- ▶市域の約9割が市街化調整区域。
- ▶名鉄国府宮駅及びJR稲沢駅周辺には、低未利用地が多い。

名古屋圏における稲沢市の存在感向上



名古屋圏には、製造業を中心とした企業や大学が集積しています。稲沢市は恵まれた環境にあるといえますが、名古屋圏における存在感は決して高いとはいえません。

リニア中央新幹線が開業する新たな時代に向けて、「住んでみたいまち」としてのブランドを確立させ、それによって市民の誇りや愛着を高める好循環の実現を目指し、次のような取組みを重視します。

名古屋駅周辺開発やリニア開業の好影響を取り込みます。	名古屋駅から鉄道アクセス10分圏のポテンシャルを生かします。	心地よく暮らせる日常生活圏を形成します。	住宅環境、子育て支援、教育環境を整備して若い世代を惹きつけます。	人口減少・超高齢社会に対応した社会システムを形成します。
----------------------------	--------------------------------	----------------------	----------------------------------	------------------------------

背景課題 4

定住を希望する人も市外に転出している可能性

- ▶ 市民の多くは、暮らしに一定の満足感があり、今後も暮らしていきたい意向。
- ▶ 本来、定住したい人が住宅の供給不足により市外へ流出。

背景課題 5

まちづくりに対する市民の評価は改善

- ▶ 『第5次稲沢市総合計画』策定時と比べて、生活環境の満足度は大きく改善。
- ▶ 住宅供給が進めば、人口の転出傾向に歯止めがかかる可能性。

背景課題 6

リニア中央新幹線の開業は大きなチャンス

- ▶ 名古屋駅周辺において、ビジネスやショッピング、観光などの拠点性が一層高まる傾向。
- ▶ 名古屋駅から鉄道アクセスが良い駅の周辺で住宅需要が高まる可能性。
- ▶ 発展余地の残る稲沢市にとっては、大きなチャンス。

1

「攻め」と「守り」の定住促進

転入者向けの宅地供給（攻めの施策）と、住み慣れた地域での定住希望への対応（守りの施策）を推進します。

- 中心市街地としての都市機能を強化し、賑わいを創出するため、名鉄国府宮駅周辺の再整備に取り組みます。
- 名古屋市近郊という地理的優位性を生かし、主要駅周辺で新たな住居系市街地を形成します。
- 地域コミュニティの維持を図るため、様々な手法を検討し、市街化調整区域における定住ニーズに応えます。



2

若い世代が安心して子育てできる環境整備

社会情勢や子育て世代のニーズを把握し、子育て環境を充実させます。



- 全ての子育て世帯を対象に、子ども・子育てに関する情報を提供し、気軽に相談できる体制を整えます。
- 企業内保育や小規模保育事業、認定こども園など、新たな制度やニーズに応じて、官民連携による保育体制を整えます。
- 保育士人材の確保に努め、保育の質を守ります。

3

多種多様な産業振興

大都市近郊の特性や強みを生かし、企業誘致や産業振興に取り組みます。

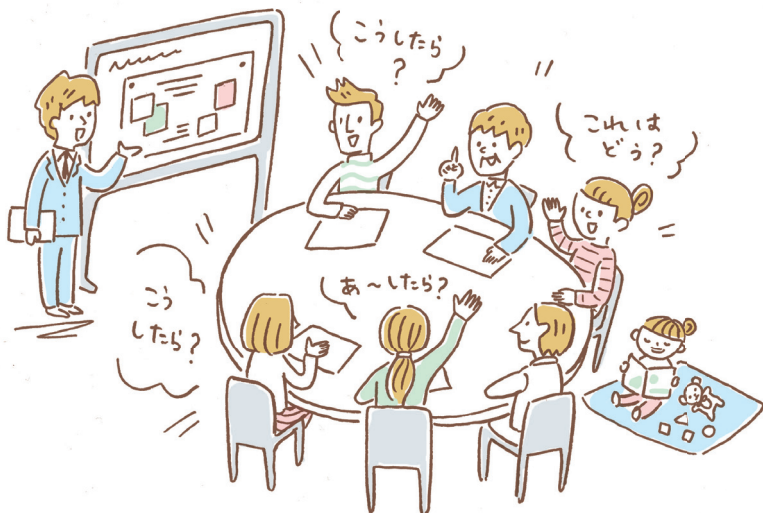
- 広域交通条件に恵まれた特性を生かした企業誘致を行います。
地元企業のPRや事業承継、新規創業の支援に努めます。
- 農業従事者の確保に努め、農地集約や6次産業化など、農業経営の安定化・効率化に向けた活動を支援します。



4

次世代のための行政改革

人口減少、超高齢化、財政のひっ迫といった現実に向き合い、行政サービスを継続的に提供できるよう行政運営の改革に努めます。



- 将来のまちの姿を見据え、公共施設の再編に取り組みます。
- 地域による自主的なまちづくりの活性化に努め、稲沢市に対する市民の「誇り・愛着」の醸成を図ります。

まちづくりへの展開 —各政策分野で取り組むこと—

1 まちの 基盤 づくり

1-1 土地利用・住宅

①駅周辺機能の強化（名鉄国府宮駅及びJR稲沢駅）②良好な宅地の供給③地域コミュニティの維持に向けた定住施策④空き家対策の充実

1-2 道路整備・公共交通

①幹線道路等の整備促進②生活道路等の整備③改良が必要な踏切の対策④地域公共交通の充実⑤高速自動車道路の整備実現

1-3 公園・緑地

①公園・緑地の整備②身近で豊かな緑づくりの推進③広域レクリエーション拠点の充実と利用促進

2 生活 環境

2-1 環境保全

①環境美化の推進②生活雑排水の適正処理③地球温暖化対策の推進④自然との共生の促進

2-2 循環型社会の形成

①リデュース（排出抑制）の推進②リユース（再使用）の推進③リサイクル（再生利用）の推進④環境負荷の少ない事業活動の促進

2-3 上下水道・環境施設

①水道施設の耐震化②下水道の整備と維持管理③し尿処理施設の老朽化対策④斎場の老朽化対策

3 子育て ・ 教育

3-1 子育て家庭への支援・青少年健全育成

①結婚活動の支援②妊娠期からの子育て支援相談サービスの充実③地域子育て支援拠点事業の充実④児童虐待の防止⑤家庭教育に関する教室等の充実⑥青少年の健全育成⑦子育て世帯への経済的支援

3-2 保育・幼児教育

①保育サービス等の充実②保育・幼児教育施設の整備③放課後児童クラブの充実④保育人材の確保・育成の強化

3-3 学校教育

①総合的な学習の充実②いじめ・ひきこもり・不登校等への対応③就学困難な児童生徒への支援④学校業務効率化の推進⑤学校施設・設備の適正な維持管理⑥地域と連携した学校づくり

4 福祉

4-1 地域福祉・セーフティネット

①地域福祉の機能強化②生活困窮者に対する支援③福祉の拠点の整備

4-2 高齢者福祉

①介護予防・生活支援・生きがいづくりの推進②認知症施策の推進③介護保険サービスの充実

4-3 障害者福祉

①障害者（児）の自立支援②地域生活支援拠点の充実

5 健康 ・ 医療

5-1 健康づくり・生涯スポーツ

①健康診査等の充実と感染症対策の推進②こころと身体の健康づくり活動の推進③生涯スポーツに親しむ機会の提供④総合型地域スポーツクラブの推進⑤スポーツ施設の適正な維持管理

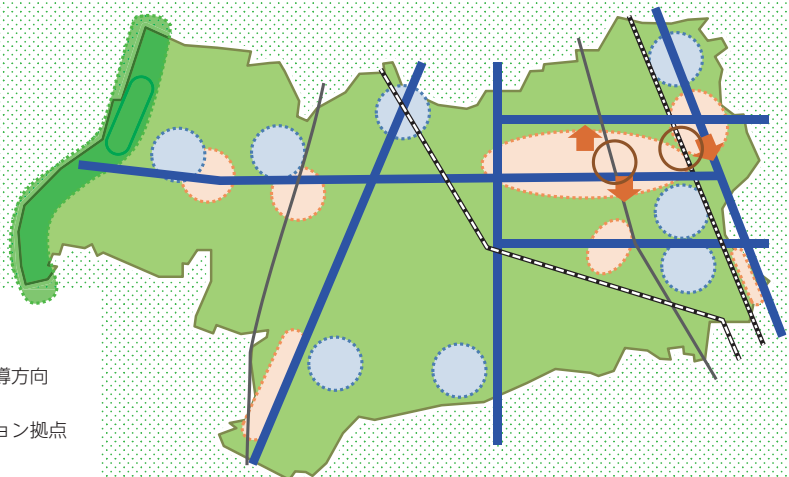
5-2 医療

①地域医療機関との連携充実②退院支援の充実③市民病院の機能充実④地域の医療需要に即した病床活用⑤休日急病診療体制の充実

土地利用方針

自然環境の保全に配慮し、住・農・商・工の調和の取れた潤いと活力のある都市の形成を図ります。

- 広域幹線交通軸
- JR東海道線
- 新幹線
- 名古屋鉄道
- 市街地ゾーン
- 工業ゾーン
- 田園居住ゾーン
- 緑地ゾーン
- 住居系市街地の誘導方向
- 都市拠点
- 広域レクリエーション拠点





6
安心・安全

6-1 消防・救急

- ①消防設備等の充実・強化
- ②地域消防力の強化③火災予防の推進

6-2 防災・治水

- ①地域防災力の強化②避難所等の機能向上③建築物の耐震化の促進④浸水被害対策の推進
- ⑤災害対策拠点の整備

6-3 防犯・交通安全・暮らしの安全

- ①防犯活動の活性化及び防犯施設の整備②交通安全活動の推進及び交通安全施設等の拡充
- ③消費生活の安全強化④利用しやすい相談窓口の体制づくり

7
産業・労働

7-1 産業振興

- ①新たなビジネスの場・機会の確保②企業誘致の推進③中小企業の経営サポート④農業の経営基盤の強化⑤農産物の付加価値創出⑥農業の生産基盤の強化

7-2 雇用・労働者支援

- ①雇用の安定・拡大②働きやすい環境づくりへの支援

8
まちな魅力

8-1 観光・文化財

- ①観光資源の活用②観光サービスの向上③史跡尾張国分寺跡の保存整備と活用④戦略的かつ効果的な魅力発信

8-2 鑑賞芸術・競技スポーツ

- ①芸術鑑賞の機会の創出②競技スポーツの振興

9
文化的な暮らし

9-1 文化活動・生涯学習

- ①文化施設・生涯学習施設の適正な維持管理②生涯学習の充実③図書館の充実④市民の創作活動の充実

9-2 男女共同参画・多文化共生

- ①外国人児童生徒への教育支援②国際交流の推進③外国人にとって暮らしやすい生活環境の整備④誰もが活躍できる社会環境づくり

10
行政経営改革

10-1 行政運営

- ①組織風土の改革②職員の能力向上③窓口サービスの充実④ICTの活用による市民サービスの向上と行政手続きの効率化

10-2 財政運営

- ①健全な財政運営②公共施設の再編・総量適正化の推進③新たな財源の確保④未収金対策の推進

10-3 情報発信・シティプロモーション

- ①広報・広聴機能の強化②シティプロモーションの推進

10-4 コミュニティ・市民協働・官民連携

- ①民間活力の導入②市民との協働による市政の推進③市民活動団体への支援



▶ **田園居住ゾーン**

- 市街化調整区域における既存集落・住宅団地の地域コミュニティの維持
- 周辺の営農環境と調和した良好な集落形成
- 効率的な農業経営のための農地集約、適切な農地の保全

▶ **工業ゾーン**

- 既存工業用地の機能を維持・拡大するための環境づくり
- 高速道路インターチェンジ付近や幹線道路沿いで企業誘致を推進

▶ **緑地ゾーン**

- 木曾三川公園周辺地域の自然環境を保全
- サリオパーク祖父江周辺地域を、余暇活動や自然とのふれあいの場として活用

▶ **市街地ゾーン**

- 道路、上下水道、公園・緑地などの都市施設の充実
- 環境や景観に配慮した住み良い住宅地の形成
- 名鉄国府宮駅周辺の再整備
- 名鉄国府宮駅とJR稲沢駅の二つの都市拠点周辺における、新たな住居系市街地の形成

稲沢市ステージアッププラン【ダイジェスト版】
(第6次稲沢市総合計画)

2018▶▶▶2027

平成30年1月発行

発行 稲沢市

編集 稲沢市市長公室企画政策課

〒492-8269 愛知県稲沢市稲府町1番地

電話 0587-32-1111 (代表) 0587-32-1139 (ダイヤルイン)

ファックス 0587-23-1489

ホームページ <http://www.city.inazawa.aichi.jp/>

計画図書本編は、市役所行政情報コーナー・図書館・ホームページ等でご覧いただけます。

第6次稲沢市総合計画は
今後10年の市政全般について
基本的な方針を示す市の最上位計画です。

常に今よりも一つ高い次元を意識して
まちづくりに取り組んでいく意味を込めて

『稲沢市ステージアッププラン』という名称を付けました。